



2021年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年7月8日

上場会社名 株式会社 サンデー 上場取引所 東
 コード番号 7450 URL <http://www.sunday.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川村 暢朗
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室長 (氏名) 和嶋 洋 TEL (0178) 47-8511
 四半期報告書提出予定日 2020年7月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第1四半期の業績 (2020年3月1日～2020年5月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第1四半期	13,535	6.4	518	101.4	525	95.0	347	70.7
2020年2月期第1四半期	12,723	△0.8	257	177.4	269	121.2	203	195.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第1四半期	32.41	32.29
2020年2月期第1四半期	18.92	18.84

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第1四半期	35,374	10,095	28.4
2020年2月期	33,763	9,862	29.0

(参考) 自己資本 2021年2月期第1四半期 10,042百万円 2020年2月期 9,803百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2021年2月期	—	—	—	—	—
2021年2月期 (予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

※2021年2月期の配当予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により現時点では合理的な算出ができない状況のため未定としております。予想が可能となった時点において速やかに開示いたします。

3. 2021年2月期の業績予想 (2020年3月1日～2021年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※2021年2月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により現時点では合理的な算出ができない状況のため未定としております。予想が可能となった時点において速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期1Q	10,770,100株	2020年2月期	10,770,100株
② 期末自己株式数	2021年2月期1Q	35,523株	2020年2月期	40,123株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年2月期1Q	10,733,427株	2020年2月期1Q	10,768,677株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件等については添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5
(セグメント情報等)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間（2020年3月1日～2020年5月31日）における東北地方の経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、不要不急の外出自粛や居住地から他県への移動に対する自粛要請、3密（密閉、密集、密接）の発生が懸念される事業主に休業要請が出されたこと等の影響を受け、経済活動の停滞や縮小により景気は急速に悪化し極めて厳しい状況となりました。また、昨年実施された消費税率の引き上げ以降、消費が冷え込む傾向が続いておりましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大によって更に先行き不透明感が強くなったことで、一般消費者の生活防衛意識はよりいっそう強くなりました。

このような環境の中、当社は住まいと暮らしの必需品並びに農業や建築業等の仕事に不可欠な品々を多数提供する社会的インフラ機能を果たすため、お客さまと従業員の感染防止策を徹底したうえで営業を継続してまいりました。実施した感染予防策としては、従業員のマスク着用や手指の消毒、お客さまが来店された際に手指を消毒するための消毒用アルコール製剤の設置、店舗の出入り口や窓を定期的に解放しての換気、全レジにおいてお客さまとチェッカーの間に飛沫感染防止用の透明ビニールシートを設置、買い物カゴやショッピングカートなど多数のお客さまが触れる部分の消毒、レジで会計をお待ちになる際に社会的距離を保つ目安となる足跡マークの設置などを行いました。緊急事態宣言が解除され、移動制限や休業要請等は縮小されておりますが、お客さまが安心してお買い物を楽しむことができるよう、徹底した感染予防策を継続してまいります。

また、お客さまの利便性を向上させるために実施しているSUN急便（商品を宅配するだけでなくDIYアドバイザーの資格を持つ従業員が補修・修繕・取付まで実施するサービス）につきましては、東北地方から離れて暮らす方からご家族宛の注文や新型コロナウイルスの感染予防で外出を自粛している方からの注文にもお応えできるよう当社の公式アプリで商品宅配を受注できるようにいたしました。また、3月には岩手県釜石市と「地域見守り協力事業に関する協定」を締結し、地域に暮らす方々の異変を発見した際に行政と協力して迅速に対応できる体制を整備いたしました。

一方、当第1四半期累計期間における出店につきましては、福島県いわき市にいわき平店を3月19日に開店いたしました。新型コロナウイルスの感染リスクを考慮し3密を回避するためにオープニングセレモニーやセールを自粛して営業を開始いたしましたが、近隣にお住いの多くの方々にご利用いただいております。

商品面では、前事業年度の第4四半期から引き続き、新型コロナウイルスの感染予防に関連する商材としてマスク、消毒液、除菌シートなどの販売が好調に推移いたしました。また、緊急事態宣言に伴う外出自粛による巣ごもり消費の拡大により、調理用品、室内フィットネス用品、軽スポーツ用品、バーベキュー用品などの販売が好調に推移いたしました。更に、5月に晴天が続き気温が上昇したことで除草剤や殺虫剤といった園芸用品が前年を上回る実績となりました。

これらの結果、当第1四半期累計期間における当社の売上高は135億35百万円（前年同期比8億12百万円の増）、営業利益は5億18百万円（前年同期比2億61百万円の増）、経常利益は5億25百万円（前年同期比2億55百万円の増）、四半期純利益は3億47百万円（前年同期比1億44百万円の増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に対して16億11百万円増加し353億74百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加6億70百万円、受取手形及び売掛金の増加3億72百万円、流動資産その他（未収入金等）の増加1億90百万円、投資その他の資産（長期貸付金、繰延税金資産等）の増加2億4百万円等によるものであります。

負債については、前事業年度末に対して13億77百万円増加し252億78百万円となりました。これは主に商品仕入増加による支払手形及び買掛金の増加10億29百万円、短期借入金の減少18億50百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加4億50百万円、未払法人税等の増加1億74百万円、流動負債その他（未払金、未払消費税等）の増加4億29百万円、長期借入金の増加11億11百万円等によるものであります。

純資産については、前事業年度末に対して2億33百万円増加し100億95百万円となりました。これは主に四半期純利益3億47百万円の計上と配当金の支払い1億7百万円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の業績は好調に推移し、前年同期間の実績を大きく上回りましたが、新型コロナウイルス感染症の影響等先行き不透明な経済情勢を踏まえ、業績予想は未定としております。今後、予想が可能となった時点において、速やかに業績予想を開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第1四半期会計期間 (2020年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	880,415	1,551,125
受取手形及び売掛金	571,581	943,989
商品及び製品	11,072,424	11,159,017
原材料及び貯蔵品	73,285	195,047
その他	477,249	668,083
流動資産合計	13,074,956	14,517,264
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	6,336,999	6,260,435
土地	8,481,207	8,481,207
その他（純額）	1,962,058	2,001,718
有形固定資産合計	16,780,265	16,743,361
無形固定資産		
その他	120,637	121,703
無形固定資産合計	120,637	121,703
投資その他の資産		
その他	3,794,823	3,999,671
貸倒引当金	△7,554	△7,544
投資その他の資産合計	3,787,268	3,992,126
固定資産合計	20,688,170	20,857,191
資産合計	33,763,127	35,374,455
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,266,122	10,295,386
短期借入金	4,050,000	2,200,000
1年内返済予定の長期借入金	2,414,400	2,864,400
未払法人税等	94,681	269,275
賞与引当金	267,688	245,112
その他	1,860,785	2,290,404
流動負債合計	17,953,678	18,164,578
固定負債		
長期借入金	3,898,500	5,009,900
退職給付引当金	211,576	205,731
資産除去債務	783,906	786,743
その他	1,053,024	1,111,571
固定負債合計	5,947,008	7,113,946
負債合計	23,900,686	25,278,524
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,241,894	3,241,894
資本剰余金	3,258,111	3,256,917
利益剰余金	3,372,456	3,606,989
自己株式	△63,306	△56,048
株主資本合計	9,809,155	10,049,753
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△5,812	△6,861
評価・換算差額等合計	△5,812	△6,861
新株予約権	59,098	53,037
純資産合計	9,862,441	10,095,930
負債純資産合計	33,763,127	35,374,455

（2）四半期損益計算書
（第1四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期累計期間 （自 2019年3月1日 至 2019年5月31日）	当第1四半期累計期間 （自 2020年3月1日 至 2020年5月31日）
売上高	12,723,197	13,535,610
売上原価	8,839,888	9,358,438
売上総利益	3,883,309	4,177,172
販売費及び一般管理費	3,625,693	3,658,297
営業利益	257,615	518,875
営業外収益		
受取利息	1,009	870
受取配当金	751	750
受取手数料	1,751	1,335
受取賃貸料	26,873	26,191
その他	12,206	7,048
営業外収益合計	42,592	36,195
営業外費用		
支払利息	16,766	15,468
賃貸費用	9,692	9,318
その他	4,262	4,809
営業外費用合計	30,721	29,596
経常利益	269,486	525,474
特別利益		
固定資産売却益	21,915	—
特別利益合計	21,915	—
特別損失		
固定資産売却損	8,074	—
特別損失合計	8,074	—
税引前四半期純利益	283,327	525,474
法人税、住民税及び事業税	116,555	232,885
法人税等調整額	△36,982	△55,321
法人税等合計	79,573	177,563
四半期純利益	203,754	347,911

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間（自 2019年3月1日 至 2019年5月31日）

当社は、ホームセンター事業単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。

II 当第1四半期累計期間（自 2020年3月1日 至 2020年5月31日）

当社は、ホームセンター事業単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。